

事業番号	05 03 06	事業改善シート (27年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	医師研究資金貸与事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 3 医療従事者の養成・確保		実施期間	H19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	医師不足が特に深刻な診療科の医師を確保するため、県外から即戦力となる医師に医師研究環境整備資金を貸与する。また、全国的に数が少ないがん治療等に従事する専門医については、県内の医師にがん診療専門医確保資金を貸与し、養成・確保を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29) 参考 H24時点 211.4人	
現状 (予算編成時)	○産科をはじめとした特定の診療科の医師不足は、依然として深刻な状況であり、即戦力の医師を確保する必要がある。 ○がん治療等に従事する専門医は、全国的に少ない状況であり、育成していく必要がある。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 医師不足が著しい診療科の医師を確保するため、地域医療再生基金を有効活用しながら実施することが効果的である。長野県医師研究資金貸与規程、地域医療再生計画

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	県外から転任する分娩を取り扱う産科医等へ研究資金を貸与することにより、医師不足が著しい診療科の即戦力の医師の確保に努める。また、がん治療に従事する専門医を育成していく。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)
1. 医師研究環境整備資金貸与事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <県外から来る医師への貸与> ・対象診療科:分娩を扱う産科、外科、麻酔科、放射線科、知事が特に必要と認める診療科 ・貸与額:3年以上勤務しようとする医師に300万円 2年以上勤務しようとする医師に200万円 ・返還免除:300万円貸与者は3年、200万円貸与者は2年以上県内医療機関に勤務した場合 ・その他:医療従事医師数が著しく少ない木曾・上伊那・北信・上小医療圏の医療機関へ勤務しようとする医師について優先的に貸与 	12,000	24,000	
2. がん等専門医養成支援事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <県内の医師の養成> ・対象専門医:がん薬物療法専門医、放射線治療専門医、病理専門医、血液腫瘍専門医、産婦人科専門医 ・貸与額:2年間の研修期間に対し150万円 ・返還免除:専門医取得後、3年以上県内病院で業務に従事した場合 	6,000	6,000	
合計			18,000	30,000	0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標
	当初予算	18,000	18,000	18,000	30,000	目標			成果	達成状況	
	補正予算						医師研究資金貸与者	3人	3人		
	合計(A)	18,000	18,000	18,000	30,000	0					
	一般財源	9,000	9,000	6,000	6,000						
	Aの財源										
	県債										
	国庫支出金										
	その他	9,000	9,000	12,000	24,000	0					
決算額(B)	8,000	17,000									
概算人員費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10						
概算人員費(C)	826	826	826	826	0						
概算事業費(B(A)+C)	8,826	17,826	18,826	30,826	0						

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--